

Library

町生涯学習センター図書室からの2月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 2月13日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

笑いと涙の時代経済エンターテインメント 浅田 次郎 著 / 『大名倒産』



文芸春秋

小説

丹生山松平家3万石を継いだばかりの若き殿さまは、江戸城で脂汗を垂らしていた。「ご尊家には金がない」老中からの宣告に慌てて調べてみれば、藩の経済事情は火の車であった…。借金も積もり積もること200年。御家を救う唯一の手立ては計画倒産？ 現代でも身につまされるお金をめぐる物語。笑いと涙のエンターテインメントです。

人気シリーズ絵本の楽しい雪あそびのお話 間所 ひさこ 作・黒井 健 絵 / 『しろいしろいころわん』



ひさかたチャイルド

児童書

ころころの子犬ころわんは、朝起きてびっくり。あたり一面真っ白！昨夜からの雪が積もったのです。とことこ、さくさく出かけていくと雪だるまがありました。「やあ、まっしろくんだ！」ころわんも雪の上を転がって真っ白になりました…。1歳～3歳ぐらいのお子さん向けの楽しい絵本です。冬の読み聞かせにおすすめです。

歴代12人の日本人宇宙飛行士の証言 稲泉 連 著 / 『宇宙から帰ってきた日本人』



文芸春秋

一般書

日本の社会で生まれ育ち、その風土を背景に持つ日本人宇宙飛行士は、自身の体験をどのようなものとして持ち帰ったのか。その体験は、彼ら自身の世界認識にとってどのような意味を持つのか。秋山豊寛から金井宣茂まで、歴代12人の日本人宇宙飛行士に取材し、その宇宙体験を明らかにした、興味深いおすすめの本1冊です。

少しの工夫でいつものフルーツが大変身！ Misako Suzuki 著 / 『すてきなフルーツスタイリング』



世界文化社

教養娯楽

誰でもできる、おしゃれなフルーツカッティングとスタイリング・ラッピングのコツを紹介。基本のテクニックだけでできる気軽なスタイリングから、イベントや記念日などの特別な日を盛り上げるスタイリングまで、初心者向けに解説しています。手づくりスイーツのデコレーションにも使えるテクニックが満載の1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

本 作は昨年映画化されたのでご存知の方もいるかもしれませんが、今野敏の「任侠」シリーズ第2弾です。一応、任侠という題名がついているので、組や事務所などのそちら系統の言葉は出てきますが、内容的にはヒューマンコメディで、読後のほんわか爽快感は保証します。

主人公の日村誠司が代貸を務める阿岐本組の組長は、経営の立ちゆかなくなってきた私立学校の処分を引き受け、損得なしに建て直しに

今月の案内人



村上 修司さん
〔緑町区〕

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『任侠学園』（今野 敏 著）

「生徒はみな舎弟だ！」荒廃した私立高校を「任侠」で再建すべく、人情味あふれるヤクザたちが奔走する！「任侠」シリーズ第2弾。

着手します。通常は、学園側が善で、任侠側が悪でしょうが、この作品は全く逆という設定で、施設も生徒も職員も無気力で荒廃した学校が、阿岐本組の介入によって変わっていく様子と、主人公の日村の中間管理職的な嘆き節や個性の強い組員の描写があいまって、独特のおもしろみを醸し出しています。

この「任侠学園」を含む「任侠」シリーズは、「水戸黄門」

に代表される日本人が大好きな勧善懲悪のエンターテインメント作品としてもおすすめしたいシリーズです。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町公民館からのお知らせ

第23回甲佐町公民館大会

●開催日時

2月15日(土)
午前9時10分 開会

●会場

町生涯学習センター・ホール

●発表内容

こうさんもん元気活動推進事業
(南三箇区)

●講演

・講師 熊本大学教育学部
山城千秋 教授

町内公民館関係者および多くの町民の皆さんのご参加をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

町公民館主催講座 スワッグ作りにも挑戦

12月23日(月)町農業研修センター「ろくじ館」で、「ステップアップ講座」『お正月飾りのスワッグ作り』を開催しました。
スワッグとは、ドライフラワーなどを束ねた壁飾り



▲見本を見せながら参加者にアドバイスをする村上さん(右)

のこと。参加した15人は講師の村上光治さん(下豊内区)の指導を受けながら、マツやナンテンなどにユー

カリやコットンフラワーを組み合わせたお正月用のオリジナルスワッグに挑戦。参加した60代の女性は「この講座で作ったスワッグを玄関に飾るとご近所の方から声を掛けられるので、毎年楽しみにしています。今年も上手に出来て良かったです」と自慢の作品を手に感想を話しました。

町公民館主催講座

お正月遊びを楽しむ

1月7日(火)「くるみクラブ」(甲佐小放課後児童健全育成クラブ)の子どもたち16人がお正月遊びに挑戦しました。

子どもたちは、羽根突きやこま回しを体験。羽子板の羽根を「きれいな色でかわいい」と気に入った女の

子たちは、慣れない羽根突きに挑戦しましたが思うように打てません。また、こま回しに取り組んだ子ども



▲はじめての羽根突きを楽しむ参加者

たちは、こまに糸を巻き付けて投げるまでが難しいようで、慣れない遊びに悪戦苦闘。少しでもうまくいくと歓声が上がりました。羽根突きやこま回しを楽しんだ子どもたちは、最後に全員でかるた遊びをして冬休みの最後を楽しみました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■子どもの人権課題を学ぼう

「子どもだから…」と一方的に決めつけてしまう気持ちがありませんか？子どもの人権課題にはどんなものがあるか考えてみましょう。

●児童虐待

保護者が18歳未満の子どもに行う身体的虐待、性的虐待、ネグレクト(保護者としての養育の放棄など)、心理的虐待のことです。

●いじめ

子どもに対して、一定の人間関係にある子どもが行う心理的または物理的な影響を与える行為(インター

ネットを通じて行われるものを含む)であって、その行為の対象となった子どもが心身の苦痛を感じているものをいいます。

●子どもの貧困

子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困家庭の子どもが健やかに育つための環境の整備や学習の支援を図る必要があります。

●性的搾取

国内外での児童買春やインターネット上における児童ポルノの氾濫など、児童を性的な商売の対象にすることをいいます。

■子どもの人権を守る取り組み

「子どもの権利条約」(児童の権利に関する条約)が1989年に国連総会で採択され、日本も1994年に批准しています。この条約では、子どもの「生存・発達・保護・参加」という包括的な権利を守るための必要事項を規定しています。

「ココロ通信 vol.37」より

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)